



# ほろのべの恋

2017年 6 月号  
(平成29年) 6 月号  
NO.632



## ▲幌延町こども議会開催

- 幌延町こども議会開催
- 地域包括支援センターからのお知らせ
- 認知症サポーターをご存じですか？
- 6月4日から10日は、歯と口の健康週間です！
- 診療所だより
- 幌延町まちづくり事業補助
- 平成28年度中山間地域等直接支払制度の取組状況について
- 旭日単光章受章
- 患者輸送バスの開進地区の運行経路を変更します
- 幌延町内の「避難所・避難場所」が変更されました
- 水防月間
- クールビズのお知らせ
- 平成29年度エネルギー関連施設見学会の開催について



## ▲入牧

# 幌延町こども議会開催



幌延町議会では、次世代を担う子どもたちが議会の仕組みや将来について考え、質問する体験をすることで、まちのことやまちづくりなどの調整に対する理解と関心を深め、町政参画意識の醸成を図るほか、選挙権年齢等の18歳への引下げ措置に伴い、早い時期から選挙を意識付け議会制民主主義の理解を深めることを目的として、昨年度に引き続き、幌延中学校二年生全員による「幌延町こども議会」を開催しました。

子どもの視点で見た幌延町の課題及び意見については、今後の町行政ならびに教育行政の参考とします。

一般質問および答弁の要旨は次のとおりです。(通告順)



おざわ ゆきな  
小澤 千菜

## 質問要旨

幌延町は他の町と比べて観光客が少ないと思います。以前、新しい企画を町民の方々に考えてもらう紙が配布されました。観光客を増やすために他に何か考えていますか。

## 答弁要旨

幌延町は、観光客の数が他の町と比べると少ない状況です。そういった状況を改善するため、色々な職業・立場の人たちと「幌延町地域振興・観光計画」を策定しました。策定にあたっては、たくさん意見が出されたので、これらを実現させ、幌延町が元気になることを計画の目標にしています。機会があれば、また皆さんにアイデアを出してもらおうと考えています。



かしの かなと  
岸 要仁

## 質問要旨

問寒別などで患者輸送バスが走らない区域の人は、通院や買い物などでバスを利用できず不便だと聞いたことがあります。そういう区域の人達を対象に何かしてあげることができないのでしょうか。

## 答弁要旨

現在、問寒別地区では、スクールバスと患者輸送バスの2台により、住民の移動手段の役割を担っていますが、様々な理由により不便さがあったと思います。そういった不便

さを解消するため、患者輸送バスについては、運行経路の変更や、問寒別郵便局前に停車場を増設しました。それぞれのバスをより利用しやすくできないか、今後も検討が必要と考えています。



くろがね はる  
黒 陽琉

## 質問要旨

共進会場を町民がスキー場のロッジとして使っているのですが、トイレをくみ取り式から水洗式に変え、できれば広くしてほしいです。

## 答弁要旨

幌延町産業共進会





場は、酪農振興のための施設ですが、冬期間はスキー場のロτζジとして利用しています。平成24年に、壁の補修と共にトイレの改修も行いましたが、水道の凍結など冬の管理上の問題もあり、水酸化はしませんでした。現在、トイレの水酸化やスペースを拡大する予定はありませんが、今後、産業共進会場の場所や利用方法を検討していく上で、どのような形にしていけばよいのか考えていきたいと思っています。



こばやし りゅうせい  
小林 竜聖

**質問要旨** 幌延町から稚内や名寄へ服屋や靴屋、レストラン等へ行くのに1時間以上かかり、多量のガソリンを消費します。あまり遠くへは動けない高齢者や障害者のため、近場にカフェや洋服店などの店を建てることはできないでしょうか。

**答弁要旨** 今の倍以上の町民

がいたところには、数多くのお店とお客さんで賑わっていました。お店をつくることも大切ですが、これ以上幌延から人が減らないように、より住みやすい町にしていかなければならないと考えています。また、新しくお店を始める人や、今あるお店を大きくする人に、町が補助金を出すことで、お手伝いしています。今後、町に賑わいが出るように、地元商店や商工会などと話し合いをしながら、実態にあった対策を考えていきたいと思



くるとみ  
藤 来海  
さと  
佐

**質問要旨** 紙、ペットボトルプラスチックなどはリサイクル業者にて再利用されていると思

ては何か活用されていますか。

**答弁要旨** 幌延町のごみの収集や処分については、西天北五町衛生施設組合という、5つの町が共同で設置した施設で実施しています。この組合が収集している生ごみは、その全てをたい肥として活用しています。作られた「たい肥」は販売しているほか、公共施設や家庭菜園に利用される方には、無料で提供しています。今後ごみの減量化のため、皆様のご協力をお願いしたいと思っています。



てっぺい  
野 哲平  
すがの  
菅

**質問要旨** 農業ではだんだん若い人が減少してしまい、高齢者が多く働いているので、もう少し若い人たちを増加させた方がいいと思います。

**答弁要旨** 幌延町には、毎年学校卒業後に地元へ帰ってくる後継者もいますが、それだけ

は農家戸数は増加しないことから、町外から新しく酪農を始めた

たいと考えている若い人を募集し、活気あふれる町にする取り組みを進めています。現在、1組のご夫婦が、幌延町で新しく酪農を始めるための研修に取り組んでいます。そういった方が引き続き来てくれるよう、今後も募集を続けていきたいと考えています。



みさき  
川 咲美  
だいか  
川

**質問要旨** 農業が盛んだった富良野町では、台風が来たために、農業の企業が減少してしまいました。北海道の農業を助けるため、幌延町では酪農以外にも農業を盛んにすることはできないのですか。

**答弁要旨** 町では、開拓当時は多彩な作物を生産していましたが、冷害や水害により生活ができない農業者が多かったこと

から、冷涼な地域でも育つ牧草

を原料として、牛乳を生産するよう経営の転換を図り、風土に適した農業として酪農が盛んに行われるようになりました。近年は技術が進歩し、家畜ふん尿を利用したバイオガスが生産できるようになったことから、これを熱源に活用した野菜や果樹のハウス栽培の可能性について調査を進めており、基幹産業である酪農を中心に、そこから生まれる様々な可能性を検討したいと考えています。



あいらい  
梨 愛  
たにぐち  
谷 口

**質問要旨** 北星園を訪問してみてわかりましたが、福祉が充実していると思います。しかし、北星園などを行っている方が、町の人が障害を持つ方と触れ合う機会が少ないと思うので、増やしてほしいです。増やすことで私たちが障害を持つ方へでき

ることがあると思います。

**答弁要旨** 幌延町内には、身体や知的、精神に障害を持つ方が生活しています。皆さんは北星園祭や学校の授業等で、北星園利用者の方と触れ合う機会があるほか、地域の行事に参加した際や普段の生活の中においても関わる場面があります。障害を持つ方や高齢の方と交流することで、福祉に対する理解と認識を持ち、福祉の心が育まれると思いますので、交流する機会を増やしていくことは必要な事と考えています。町内の園児や小中学生が訪問したり、舞台発表を利用者に披露していただくことは大歓迎ですので、町のホームページ等を活用してお知らせしていきたいと思っています。



ゆいか  
もともと  
寺

**質問要旨** 私はホロノエル通りのタイトルの段差で転んで、危

険な目にあつたことがあります。

**答弁要旨** ホロノエル通りは北海道が管理しており、段差の補修については住民の方からの要望を北海道に毎年伝え、補修作業をしてもらっていますが、冬の凍結などの影響で段差がひどくなるのを繰り返していますので、黒い舗装に替えられないかと要望しているところです。



かほ  
かわが  
川

**質問要旨** 私が下校しているとき、北電の周りの街灯が少な

く、道が暗いと思います。暗い道を調査して街灯を増やした方がいいと思います。

**答弁要旨** 街灯は、夜間に交通の安全を確保することや、犯罪防止の目的で設置していますが、明るすぎても良くないこともあるので、これらのことを考えながら街灯を設置する場所を検討して整備しています。近年は、老朽化した街灯の更新やLED電球に換えたりしています。が、現地の状況を確認して、新たに街灯を設置するべきかどうか、検討します。



さち  
幸  
はたけ  
やま  
山

**質問要旨** 幌延町では、様々なスポーツ行事を企画、実行していると思いますが、若い年代の方だけでなく、スポーツが得意でも苦手でも気軽に幅広い年代の方々が参加できる行事を増やした方がいいと思います。

**答弁要旨** 今年度は、新たな試みとして、子育て世代の主婦層を対象に軽体操教室を計画しており、運動の得意ではない方も気軽に参加できます。また、子どもたちを対象としたパークゴルフ体験やキッズダンス教室等を開催する予定です。社会教育事業では、高齢者の方の生きがい教室や、女性学級で健康づくり教室等を計画しています。

**質問要旨** 昨年、地域調べで幌延の安心安全について調べ、防災マップの土石流危険渓流を見て、消防署と土石流危険渓流がかぶって危ないと思います。また、他にも危ないところがあると思います。



はる  
晴  
さか  
が  
ち  
早

**質問要旨** 現在の防災マップに表示している土石流危険渓流では、確かに消防支署まで範囲が広がっていますが、土砂災害警戒区域指定のため詳しく調査した結果、スキー場の横から墓地の一部にかけては、土砂災害が発生するおそれがありますが、その下にある消防支署までは影響しないことが確認されました。土砂災害警戒区域についての詳細は、北海道のホームページや役場総務財政課総務グループで確認することができます。また、今年度は最新の情報を盛り込んだ、新しい防災マップを作成し、町民みなさんに配布します。

**答弁要旨** 現在の防災マップ

**質問要旨** 診療所の駐車場に車イスのマークがありますが、冬になったら見えなくなりますが、冬でも障がい者のスペースがわかるようにしてほしいです。



りょうが  
雅  
るぞ  
古

**質問要旨** 診療所の駐車場に車イスのマークがありますが、冬になったら見えなくなりますが、冬でも障がい者のスペースがわかるようにしてほしいです。



**答弁要旨**

対策としては、駐車スペース付近に、ポールや看板などの設置が考えられますが、大型除雪車による除雪の妨げになると考えられます。この課題は、町内の公共施設全般の課題でもあることから、町として、どう対応すべきか検討が必要だと考えています。積雪により表示が分からなくても、障がい者の方の駐車スペースを確保できるように、皆さんのご配慮をお願いしたいと思います。



よしき 谷 無量 佳紀

**質問要旨**

幌延町は人口が減少してきています。人口が減少してしまうと、町が衰退してしまうので、人口を増やすための工夫をした方がいいと思います。町ではどんな工夫をしているのですか。

**答弁要旨**

幌延町の人口は年々減少し、現在は約2千4百人

になってしまいました。このことから人口規模が長期的に維持される状況をつくることを目的に「幌延町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を策定し、

幌延に移り住みたくなる、安心して子育てができる、産業が元気になる等の環境を整えるために取組むべき具体的な施策を定めた「幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。この「総合戦略」に基づき、住宅店舗等の整備支援、高校生までの医療費無償化、観光によるまちおこしの推進等の施策を新たに実施しており、人口減少の解消に取り組んでいます。また総合戦略には、子どもたちが、自分の住むまちに誇りを持ち、将来大人になってもこのまちに住み、このまちを支える人材として活躍してくれることを期待して、ふるさと教育や外国語教育など、教育の充実についても盛り込んでいます。



せい 華 山口

**質問要旨**

自宅などで地震や津波が起きたときに、避難場所がわからないので、誰でも自分の避難場所がわかるようになる方法や考えはあるのでしょうか。

**答弁要旨**

幌延町では、災害が発生した場合に備え、緊急避難場所や避難所について見直し、新たな緊急避難場所や避難所については、町のホームページや広報誌に掲載してお知らせしています。また、新たな防災マップにも、緊急避難場所や避難所を掲載し、さらに、避難所の看板についても表示内容を修正して、避難する場所が、みなさんにわかりやすくなるようにしていきます。



じつ 司 都 田 吉

**質問要旨**

町内に崩れた縁石やヒビの入った道路が目立ちます。景観をそこない、危険性もあるのでいち早く修復をした方がいいと思います。

**答弁要旨**

幌延町内には、国、北海道、町が管理している3種類の道路があり、補修箇所が見つけ次第、迅速に対応していますが、大規模な補修が必要となった場合は、予算や時間が必要になるため、補修工事を行うまでには日数がかかることもあります。



しょう 偉 紹 王

**質問要旨**

中学1年生の三期から学校でタブレットを使用しています。タブレットを導入

したことで、今後どのような教育的効果が表れるかと思いですか。

**答弁要旨**

タブレットパソコン等を活用することによって、学習に対する興味・関心が高まることなど、様々な授業効果が挙げられます。さらに、様々な課題を仲間とともに解決する力を育むことも教育的効果として期待されます。皆さんは情報通信機器をどんどん使って勉強に励み、将来、幌延町の発展を支える人材として、大きく成長してくれることを願っています。



# 地域包括支援センターからのお知らせ

定期的に広報でお知らせしている「認知症」についてですが、今月号では「認知症」の方への接し方・サポートへの取組みについてお知らせします。

認知機能が低下することで、いろいろなことが分からなくなっているようでも、その人らしさや感情が無くなっているわけではありません。介護する人を悩ませる周辺症状の多くを関わり方しだいで和らげることができます。

## ポイント1 気持ちに寄り添い自尊心を傷つけない

一見理解できない行動にも本人なりに理由があります。頭ごなしに否定したり怒ったり、または子ども扱いをすると自尊心を傷つけてしまい、その日の出来事自体は忘れても「イヤな思いをした」という感情だけは残ってしまいます。

本人の気持ちを理解するように努めて、その気持ちに寄り添った対応を心がけましょう。

まずは「そうですね」と一度受け入れることから始めましょう。



## ポイント2 本人のペースに合わせる

認知症になっても、ゆっくりであればできることも多いので、本人の様子をよく見て、焦らせたり急がせたりしないようにしましょう。

また一度にたくさんのことを言うと混乱させてしまいます。ゆっくりとシンプルに、分かりやすく伝えることを心がけましょう。

環境が変わることは症状を悪化させると言われています。なじみの環境を保つことが大切です。



## ポイント3 笑顔でにこやかに接する

理解はできていなくても表情や感情は伝わります。笑顔で接することで認知症の方も安心できます。

多少困った行動をとっても、できるだけ笑顔で接するように心がけましょう。

認知症の方の抱える不安を和らげ、さみしい思いをさせないためにもスキンシップも大切です。



記憶力や判断能力に障がいがあっても、感情や心無くしたわけではありません。重要なのは「本人は今、どのような思いなのか」「この行動の裏にはどのような思いがあるのか」と本人の気持ちを察してあげることです。認知症の介護に絶対はありません。今日は上手くいった対応が明日もうまくいくとは限りません。「こうすべき」「こうしてはいけない」と思わず、介護する人も自分の時間も持ちながら穏やかな気持ちで過ごせるといいですね。そのためにも身近な方の理解や協力が大切です。

## 認知症サポーターをご存じですか？

認知症サポーターとは認知症について理解し、認知症の方に対する接し方を学んだボランティアが、地域や職場で認知症の方とその家族をサポートするためにできた制度です。

町などで開催する「認知症サポーター養成講座」を受講することで、認知症サポーターになることができます。認知症サポーターの証としてオレンジリングと呼ばれるブレスレットが授与されます。

幌延町では平成21年に地域包括支援センターの研修会として行ったことがあるほか、また地区や職場などの希望に応じて養成講座を行っています。養成講座は90分～120分程度です。

平成28年度は幌延郵便局からの要望で開催し、15名の方が受講されました。



幌延郵便局 認知症サポーター養成研修の様子



オレンジリング

町内会や職場で関心があり、開催を希望される場合は

**地域包括支援センター**

**(保健センター内 電話・告知端末機：5-1790)**

までお問い合わせください。



## 6月4日から10日は、歯と口の健康週間です!

歯を失う原因の第1位が歯周病です。日本人の2～3人に1人は歯周炎を患っており、国民病といわれています。歯周病は、糖尿病や動脈硬化等の生活習慣病に関係があり、心筋梗塞や脳梗塞への危険を高めていることが分かっています。

いつまでも好きな物をおいしく食べられるように、歯と口のチェックを行いましょう。町では、節目年齢の方と妊婦を対象に無料歯周病検診を実施しています。

歯周病検診の対象になる方

☆今年度 満30/35/40/45/50/  
55/60/65/70歳の方

☆妊婦の方

【日 時】平成29年4月10日(月)～平成30年3月30日(金)

【場 所】幌延町立歯科診療所

【料 金】無料(4,931円を町から助成します。)

【その他】検診予約の方法等は、4月に送付している「歯周病検診案内」をご確認ください。

いきいきブルピーポイントの対象事業です。

問合せ先：保健センター

電話・告知端末機：5-1790

## 診療所だより

診療所長：田川 豊秋



### タバコと健康

喫煙が身体に及ぼす影響については改めてお話しせずとも、皆さんもよくご存じの通りです。タバコには数多くの有害物質が含まれていますが、その中でも三大悪と言われているものがあります。

まず強力な発がん性物質であるタール。そして血管を細くする作用のあるニコチン。この二つはタバコのパッケージにその含有量が記載してあります。普通の商品ならば「有効成分量」であるはずなのに「有害物質量」が記載されているという点だけ見ても何だかタバコはやバそうですね！そしてもう一つが一酸化炭素。これは体の細胞が酸素を取り入れるのを邪魔します。これらを体内に摂り入れる喫煙者が不健康になるのは自業自得!?としても、受動喫煙と言われる周囲の方々への影響（なんと親が喫煙している家の子供は知能指数が低い…なんて研究発表まであります）も深刻です。また喫煙による健康障害への医療費や社会的損失は年間数兆円とも試算されています。何ひとつ良い事の無さそうなタバコなのに何故止められないか？往々にしてそれは喫煙者の意思の弱さのせいとされそうですが、そうではなく実はニコチンにその原因があります。「ニコチン依存症」という状態に体があるため禁煙はなかなか成功しません。

診療所では5月から健康保険が適用になる「禁煙外来」を開設しました。自分や家族の健康を守るために「タバコ止めようかなあ」と思われる方は、まずお気軽にご相談だけでも！



# 幌延町まちづくり事業補助

幌延町ふるさと創生基金を財源に、個性的で活力あるふるさと創生に資する活動事業に対する補助制度です。これまでに、この補助事業を活用して、24件の事業が行われています。(平成3年～平成28年度)

## ○補助対象者

町内の団体・個人及び中小企業者(一定規準以下の会社及び個人、事業協同組合等)、財団法人及び社団法人、NPO法人

## ○補助金の額

補助対象経費に3分の2を乗じて得た額

## ○補助対象事業

事業名	事業内容	補助限度額
①産業・経済福祉振興事業	地域の特性や資源を踏まえ、本町の産業および経済の活性化または地域福祉の向上に貢献しうる自主的かつ意欲的な取組で、新規性または先駆性を有する次に掲げる事業 ア. 調査・研究事業 イ. 施設・設備事業	ア. 調査・研究事業 150万円(一括交付) イ. 施設・設備事業 町内金融機関から受けた融資の償還元金2/3以内 総額1,000万円 (年200万円)
②地域活動事業	本町の歴史、文化、芸術およびスポーツ等の振興を図る活動であり、町民生活の向上に資する事業	150万円
③生活環境整備事業	うるおいとやすらぎのある環境、景観づくりに資する事業	150万円
④人材養成事業	地域の活性化および国際・地域間交流等の推進を図るためのリーダー養成、研修会等の開催および交流事業など ア. リーダー養成事業 イ. 研修会事業 ウ. 派遣事業 エ. 招へい事業	ア. 国内(1人)20万円 国外(1人)40万円 イ. 20万円 ウ及びエ. 国内(1人)20万円 国外(1人)40万円 ※1団体15人限度
⑤イベント等創造事業	本町の特性をいかした魅力あるイベントや祭等創造事業	150万円
⑥町内会館整備事業	明るく住みよい地域社会づくりに資する町内会館の整備事業	800万円

## 平成28年度実施事業

事業名：「JICAボランティア帰国報告会」  
(④人材養成事業【イ. 研修会事業】)

主催：青年海外協力隊北海道道北OB会

幌延町出身で青年海外協力隊として活動した吉原菜寿さんの帰国報告会を開催し、海外の発展途上国の文化や食の魅力などの体験談が報告されました。地域住民のみならず、近隣市町村から参加する人もおり、現地のコーヒーの飲み比べコーナーや民族衣装展示ブースなどの企画も楽しんでいました。



問合せ先：産業振興課 企画振興グループ 電話：5-1113 告知端末機：5-8814



# 中山間地域等直接支払制度の

## 取組状況について

中山間地域等直接支払制度は、平地地域との生産条件格差に関する不利を補正するため、農用地面積に応じた交付金を交付し、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて、耕作放棄の防止と農業の持つ多面的機能の維持・増進を図ろうとするものです。

本事業は、第1期対策（平成12年度～平成16年度）、第2期対策（平成17年度～平成21年度）、第3期対策（平成22年度～平成26年度）を終え、平成27年度から『農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律』が施行されたことにより、法律に基づいて行われる恒久的な制度となりました。

現在、平成27年度から平成

31年度までを計画期間として定めた第4期対策を実施しています。集落内での協議によって定めた集落の将来像の実現に向け、自律的かつ継続的な農業生産活動や農地管理を図る取組が実施されています。

具体的には、草地の簡易的な更新の実施や取付道路の補修、農道・営農用水の管理、乳質改善、牛舎等の消毒作業、農地周辺林地の枝払い、環境整備を目的とした集会所周辺への植樹や草刈等の活動が行われています。

本制度の実施については、耕作放棄の防止、土地生産性の維持・向上、担い手の育成等により地域農業への効果が大きいと、今後も関係者お

よび関係機関各位の理解と協力を得ながら、事業を推進していきたくと考えています。

なお、平成28年度における交付金の交付対象面積は6千77ha、協定参加農家数96戸、交付金総額は7千2百92万6千円です。

集落別の事業概要については、次の表のとおりです。

交付金の内訳  
**72,925,996円**

- 国費 ▶ 36,462,997円
- 道費 ▶ 18,231,498円
- 町費 ▶ 18,231,501円

### ◎集落別事業概要

集落名	参加戸数 (戸)	対象面積 (㎡)	交付金額 (円)	取組内容
問寒別	38	23,626,770	28,352,124	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、乳質改善、牛舎等消毒作業の実施、集会所周辺の環境整備
幌延東	24	12,343,781	14,812,537	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、集会所周辺の環境整備
幌延西	34	24,801,113	29,761,335	簡易更新の実施、農地・農道・営農用水管理、集会所周辺の環境整備、農地周辺林地の枝払い
計	96	60,771,664	72,925,996	(96戸は重複参加のため、実数は95戸) (幌延東集落：開進集落、上幌延集落、北進集落（3期対策）の3集落が合併) (幌延西集落：幌延集落、下沼南集落、下沼北集落（3期対策）の3集落が合併)

問合せ先：産業振興課 農林グループ 電話：5-1113 告知端末機：5-8815

# おめでとうございます

小田貞一氏は昭和53年から平成24年までの間、上幌延町内会長を延べ26年務められました。町内会長時代には、地域の親睦を図るために町内会行事を積極的に実践し、上幌延地区の発展に長年寄与され、行政と地域をつなぐパイプ役として、環境美化活動や文化財産の保存事業などにご尽力されました。また、民生委員・児童委員として15年間、社会福祉に貢献されたことで、平成20年3月には厚生大臣特別表彰を受賞されています。

これらの功績が讃えられ、小田氏は旭日単光章を受章されました。

おだ ていいち  
小田 貞一 氏  
旭日単光章受章



## 患者輸送バスの開進地区の運行経路を変更します

患者輸送バスの運行について、開進地区を通過する経路は、基本的に道道豊富遠別線を通り、週2回開進1号線を経由して運行していますが、開進1号線での利用者がいない状態が続いていますので、原則道道のみの運行とし、次のとおり運行経路を変更します。

◇現 行：毎週水曜日と土曜日に開進1号線経由

◇変 更 後：予約によりご自宅まで送迎

◇運用開始日：平成29年6月1日から

※ご利用の場合は、ご利用日の前日までに予約をしてください。

### 現行経路図



※問寒別市街地区内の運行経路を4月1日から変更し、路線化しています。また、郵便局前を駐車場として追加し、路線内での乗降も可能としています。

問合せ先：住民生活課 生活環境グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8812

◎ご自宅までの送迎については、必ず患者輸送バスご利用の前日までにご予約をお願いします。

# 幌延町内の『避難所・避難場所』が変更されました

これまで、切迫した災害の危険から逃れるための『避難場所』と、避難生活を送るための『避難所』が必ずしも明確に区別されていなかったことから、国において災害対策基本法が改正され、『緊急避難場所』と『避難所』が、次のとおり明確に区別されました。

## ◎ 指定緊急避難場所

指定緊急避難場所は、災害の発生や災害が発生するおそれがある場合に、その危険から生命、身体を守るため、一時的に逃れるための場所として、地震や洪水など災害の種類ごとに、安全性等の一定の基準を満たす施設又は場所を町長が指定します。

## ◎ 指定避難所

指定避難所は、災害の危険性があり避難した方や、災害により家に戻れなくなった方々が、災害の危険性がなくなるまでに必要な期間滞在し、生活するための施設を町長が指定します。

このことから、幌延町においても地域防災計画を変更し、次のとおり緊急避難場所と避難所を指定しました。

これまで避難所としていた各集会施設等は、耐震性や浸水区域の条件により避難所の指定はせずに、大規模な火災における緊急避難場所とし、その他の施設についても条件を考慮して指定しています。

また、施設付近に設置していた避難所の看板についても、新しい表示に更新します。

指定緊急避難場所	避難できる災害の種類				
	地震	土砂	洪水	津波	火災
幌延小学校	○	○			○
幌延小学校グラウンド	○				○
幌延中学校					○
幌延中学校グラウンド	○				○
問寒別小中学校	○	○	○		○
問寒別小中学校グラウンド	○				○
幌延町生涯学習センター	○	○	○		○
問寒別生涯学習センター	○	○			○
幌延町総合体育館	○	○	○		○
国際交流施設	○	○	○		○
問寒別町民会館	○	○			○
各地区集会所					○
各地区生活改善センター(下沼を除く)					○
各地区グラウンド(下沼を除く)	○				○
下沼生活改善センター		○	○		○
下沼寿の家	○	○	○	○	○
下沼地区グラウンド	○	○	○	○	○

※緊急避難場所は、○印のついている災害が発生した際に、避難ができる場所です。

指定避難所
幌延小学校
問寒別小中学校
幌延町生涯学習センター
問寒別生涯学習センター
幌延町総合体育館
国際交流施設

※避難所は、災害の種類や規模、その他の状況により、開設する施設をその都度決定します。

※臨時的に、役場等その他の施設が避難所になる場合があります。

## 避難場所



問合せ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811



平成29年6月1日(木)～6月20日(火)

### ○避難場所、避難経路は事前に確認

・ハザードマップは以下のURLから確認できます。

<http://disaportal.gsi.go.jp>

### ○非常時の持ち出し品は事前に準備

・貴重品、衣類、非常用食品などを準備しておきましょう。

### ○台風などが近づいたら気象情報や河川情報に注意

・河川の水位や雨量の情報は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで入手できます。








# まちの話題



4月25日 四日


## 日本赤十字奉仕団 幌延支部問寒別分団 によるゴミ拾い

 日本赤十字奉仕団幌延支部問寒別分団が、環境整備の一環でゴミ拾いを行いました。この奉仕活動は毎年行われていますが、今年は問寒別地区の道道を中心に、落ちていた空き缶やペットボトルなどが拾われ、清掃後の道端はすっかりきれいになりました。



4月6日 水 15日 水


## 全国春の 交通安全運動

 交通安全運動が10日間にわたり町内全域で実施されました。交通安全指導員や町内の各事業所など多くの方々が小中学生の安全な登校をサポートするため、早朝から町内の交差点などで街頭指導に立ちました。4月6日には交通安全指導員がパトライト作戦を実施し、幌延町内の交通安全意識の向上に努めました。



4月28日 日


## 第1回 まちあいセミナー

 町立診療所で、第1回目のまちあいセミナーを開催しました。今回は、5月1日からの禁煙外来の開始にあたって「タバコと健康」をテーマに、医師である田川所長が講演しました。田川所長は「漫談講演」と称して、ジョークを織り交ぜつつ日本の喫煙状況や喫煙による健康被害等を解説し、参加者たちは時折笑いながら、解説に聴き入っていました。



4月26日 水

## 行政相談員 谷口弘子氏に感謝状贈呈

 谷口氏は平成元年から退任までの28年余りにわたって、行政相談員として行政相談制度の発展に寄与され、その功績に対し、総務大臣から感謝状が贈呈されました。感謝状は、野々村町長から手渡されました。





5月15日



### 町内会長会議



平成29年度の町内会長会議を役場大会議室で開催しました。各町内会長が一堂に会し、町から今年予算事業等についての説明、地域の現状について意見交換と質疑応答が行われました。



5月1日



### 幌延町 ホルスタインショー



乳牛改良や飼育技術の向上を目的としたホルスタインショーが、今年も共進会場で開催されました。酪農家自慢の牛が勢ぞろいしました。



5月16日・17日



### 入牧



平成29年度の町営草地への預託牛の入牧が行われました。

町内の酪農家から預託された若牛676頭が、広い牧場に放され、約半年間育てられます。



## 平成29年度エネルギー関連施設見学会の開催について

昨年度に引き続き、「児童・生徒の部」と「一般の部」の2回に分けて、「エネルギー関連施設見学会」の開催を予定しています。

参加募集につきましては、後日、告知端末機等でお知らせしますので、皆さまのご応募をお待ちしています。なお、応募者数が定員を超えた場合は、過去の見学会参加回数等を考慮し選考しますので、ご了承ください。

#### ◇見学会日程(予定)

##### ①児童・生徒の部

※対象：幌延町在住の小学校5年生から中学校3年生まで  
8月2日(水)から8月4日(金)まで

##### ②一般の部

※対象：幌延町民  
10月7日(土)から10月9日(月・祝)まで

#### ◇見学先(予定)

茨城県東海村 「東海研究開発センター 他」

#### ◇定員

①児童・生徒の部 30名程度

②一般の部 20名程度



■本事業は、広報・調査等交付金事業として実施します■

問合せ先：産業振興課 企画振興グループ 電話:5-1113 告知端末機:5-8814



## 自衛隊稚内分屯基地開庁記念行事

自衛隊稚内分屯基地では、平成29年7月2日（日）、分屯基地開庁大63周年記念行事一般開放を行います。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

### 《分屯基地一般開放》

- 開催日時：7月2日（日） 10:00～15:00
- 開催場所：自衛隊稚内分屯基地（恵比須5-2-1）
- 内 容：津波等避難場所体験歩行、山頂見学、装輪装甲車体験搭乗、試着記念撮影、装備品展示（ペトリオット、偵察警戒車、軽装甲機動車、施設車両）、訓練展示（バイクドリル）
- 注意事項：天候等により訓練展示が中止になる場合があります。

### 《自衛隊開庁記念コンサート（入場無料）》

- 開催日時：7月21日（金） 18:00開場・18:30開演（予定）
- 開催場所：稚内総合文化センター
- 内 容：航空自衛隊北部航空音楽隊によるコンサート
- 注意事項：整理券が必要です。整理券は、稚内総合文化センターおよび自衛隊旭川地方協力本部稚内地域事務所にて配布しています。

問合せ先：航空自衛隊第18警戒隊総括班  
電 話：0162-23-5377（203）

## 運転免許更新時講習のお知らせ

### 違反運転者講習（2時間）

6月17日（土）15時30分から  
豊富町定住支援センター「ふらっときた」

### 一般運転者講習（1時間）

6月17日（土）14時から  
豊富町定住支援センター「ふらっときた」

### 優良運転者講習（30分）

6月17日（土）13時から  
豊富町定住支援センター「ふらっときた」



## 将来 妊娠を希望されている方 風しん抗体検査費用を助成します

風しんの免疫を保有していない女性が妊娠中に感染すると、胎児が、白内障、先天性心疾患、難聴を主な症状とする「先天性風しん症候群」になる可能性があります。

北海道では「先天性風しん症候群」の発生を防止するための対策として、風しん抗体検査に対して費用の助成を行います。

### 1 対象者

北海道に住所を有する方でいずれかの項目に該当する方

- ・妊娠を希望する出産経験のない女性
- ・妊娠を希望する出産経験がなく、かつ風しん抗体ができない女性の配偶者ならびに同居者
- ・風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者・同居者

※ただし「過去に風しん抗体検査を受けたことがある」「過去に2回の風しんの予防接種を受けている」「検査により風しんと診断されたことがある方」は除きます。

### 2 助成費用

検査方法によって変わります。EIA法 6,700円 HI法 5,300円

※どちらかの検査方法により1回のみを限度として助成します。

### 3 申請書類

平成29年度北海道風しん抗体検査事業補助金交付申請書、領収書、住所地を証明する書類（健康保険証や運転免許証等、なお同居者の場合はご自分の住所地と対象女性の住所地を証明する書類）を持って、稚内保健所に提出してください。

4 実施期間 平成29年4月1日から平成30年3月9日まで

5 申請書提出期限 平成30年3月15日（必着）

6 協力医療機関 北海道のホームページまたは保健所にお問い合わせください。

問合せ先：北海道稚内保健所 電話：0162-33-2417



## クールビズのお知らせ 平成29年6月1日～9月29日

- ☆役場(本庁舎・出先機関)では、6月1日から9月29日まで夏の軽装(クールビズ)を実施します。
- ☆職員は軽装(ノー上着・ノーネクタイ、ポロシャツ等)で業務を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。
- ☆会議等で役場機関へお越しの際は、ノー上着・ノーネクタイ、ポロシャツ等の軽装でお越しください。

気象台一口メモ

### 初夏の登山やレジャーを楽しむために

北海道にも初夏が訪れ、これから登山やサイクリング等のレジャーを楽しまれる方が多くなります。6月から7月、北海道はオホーツク海の冷たい高気圧に覆われることが多く、本州の梅雨のような天候になることはあまりありません。

しかし、北海道でも前線が停滞することがあり、また前線を低気圧が発達しながら通過して、北海道にも悪天をもたらすこともあります。加えて山岳では天気も変わりやすく、2009(平成21)年7月には大雪山系トムラウシ山で低気圧通過による雨と強風、高山での低温などによる遭難事故が発生しています。

登山やレジャーを安全に楽しむためには、事前に天気状況を調べて、十分な準備を行った上で、行程を検討することが重要です。

気象庁のホームページでは、気象警報・注意報等の防災気象情報、天気予報、天気図のほか、レーダー・衛星・アメダスなどの観測実況が確認できます。

事前に気象情報等を確認し、初夏の北海道を楽しんでください。

○気象庁ホームページ(PC向け:最新の防災気象情報)

<http://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html>

問合せ先: 稚内地方気象台 電話: 0162-23-2679



## 地域おこし協力隊通信

vol.19

町民の皆様、まだまだ寒い日々が続いていますが、風邪などひかれていませんか?

地域おこし協力隊の“ぽっぽや太一”こと、青柳太一です。

4月29・30日、5月3～5日まで、トナカイ観光牧場にて、レストラン・ポロ1周年記念イベントの一環として、「塩合鴨」は試食セールとして定価の4割引きで、「合鴨そばセット(サロベツ合鴨、幌加内そば、合鴨オイル・出し、そばつゆなど)」を3割引きで販売させていただきました。

さながら、デパートやスーパーのマネキン販売の様なスタイルに、協力隊員2名は戸惑いながらも10時から17時まで務めさせていただき、幌延特産品の1つ、サロベツ合鴨のアピールをさせていただきました。

中にはケースごと買われるお客様もおられ、幌延オンリーワンのグルメを味わっていただき、大いに興味をお持ちいただいたことと感じています。

今後も試食販売の手法をグレードアップして、特産品や町のPRに貢献していければと思います。

皆様からの応援、よろしくお願い申し上げます。



トナカイ観光牧場・合鴨製品試食特設コーナー

## 国民年金の保険料納付が困難な学生は学生納付特例の手続きを！

### 学生納付特例の対象者は？

日本国内に住むすべての人は、20歳になったときから国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。学生に対しては、申請によって在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

### 学生とは？

学生納付特例でいう学生とは、大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校、専修学校および各種学校、一部の海外大学の日本分校に在学する方で、夜間・定時制課程や通信課程の方も含まれます。

なお、私立の各種学校については、修業年限が一年以上の課程に在学している方に限ります（都道府県知事の認可を受けた学校に限られます。）また海外大学の日本分校については文部科学大臣が個別に指定した課程に限ります。

### 所得基準は？

学生納付特例には所得基準があり、本人の所得が次の額以下の場合に対象となります。

**118万円＋扶養親族等の数×38万円＋社会保険料控除等**

申請者本人のみの所得をみるため、本人以外の家族の所得は問いません。

### 年金との関係は？

老齢基礎年金を受けるためには、原則として保険料の納付済期間（保険料免除期間を含む）が25年以上（平成29年8月からは10年以上）必要です。学生納付特例の承認を受けた期間は、この老齢基礎年金の受給資格期間に含まれます。ただし、老齢基礎年金の計算対象となる期間には含まれません。

また、学生納付特例制度の承認を受けていれば、その期間は、保険料納付済期間と同様に障害基礎年金の支給要件となる対象期間に含まれます。

### 申請書の提出先は？

- ・ 申請書の提出先は、住民登録している市区町村の窓口
  - ・ お近くの年金事務所
  - ・ 在学中の学校等
- ※学校等の窓口で申請手続を行うためには、在学する大学等が学生納付特例事務法人の指定を受けている必要がありますので、日本年金機構ホームページ等で事前に確認してください。  
日本年金機構ホームページ  
(<http://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/gakutokutaisyouko.html>)

### 必要な添付種類は？

- ・ 年金手帳
  - ・ 学生等であることまたは学生等であったことを証明する書類（在学証明書または学生証などの写し）。ただし、申請手続を行う際に市区町村役場の窓口で直接これらを提示する場合は添付の必要はありません。
  - ・ 退職（失業）した人が申請を行う場合は、退職（失業）したことを確認できる書類（雇用保険受給者証、雇用保険被保険者離職票等の写し）
- ※申請が遅れると、申請日前に生じた不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金を受けることができない場合もありますので、注意してください。（申請時点の2年1ヶ月前の月分まで遡って申請することができます。）

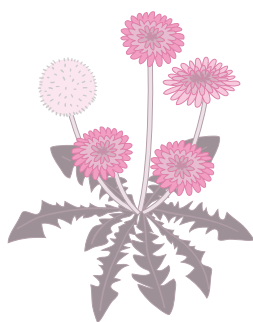
問合せ先： 稚内年金事務所（電話0162-32-1941）

または 役場保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8813

# 町民くらしのカレンダー 6月 (Jun)

注：保セ=保健センター/子セ=子育て支援センター

1 木		16 金	脳ドック (予約制・保セ)
2 金	つぼみひろば10:30～11:30 (子セ) 明和会健康相談11:00～ (下沼寿の家)	17 土	脳ドック (予約制・保セ) ふるさと自然体験チャレンジ教室「地引網・釣り体験」8:20～12:40 (天塩港)
3 土	車いすソフトボール合宿・体験会 14:30～17:00見学のみ (総合体育館)	18 日	
4 日	車いすソフトボール合宿・体験会 8:50～12:00 (総合体育館)	19 月	すきっぷくらぶ 10:00～11:00 (問寒別へき地保育所)
5 月	出張ひろば 10:00～11:00 (問寒別へき地保育所)	20 火	つぼみひろば 10:30～11:30 (子セ) お手軽クッキング教室 18:30～ (保セ) 子ども運動教室 [キッズダンス教室] 16:30～18:00 (総合体育館)
6 火	2歳児健康相談 9:45～ (保セ)	21 水	にこにこ教室 10:00～ (問寒別生涯学習セ) 軽体操教室「ヨガ」10:00～11:30 (総合体育館)
7 水	めばえひろば 10:30～11:30 (子セ) 特定健診・がん検診申込み締切	22 木	めばえひろば 10:30～11:30 (子セ)
8 木	わかばひろば 10:30～11:30 (子セ)	23 金	わかばひろば 10:30～11:30 (子セ) にこにこ教室 9:30～ (保セ) 5歳児健康相談 13:15～ (保セ) 書道教室 (一般) 18:30～20:30 (役場2階大会議室)
9 金	【問寒別出張診療日】 すくすく健診 13:00～ (保セ)	24 土	書道研修 (子ども) 9:30～11:30 (役場3階 和室)
10 土	幌延町民プールオープン	25 日	
11 日		26 月	
12 月	【心療内科・精神科診療日】	27 火	
13 火	すきっぷくらぶ 10:00～11:00 (こども園遊戯室) ぱくぱくきっず 13:30～ (保セ)	28 水	【心療内科・精神科診療日】
14 水	ノーカーデー	29 木	
15 木	親子リズム体操遊び 10:30～11:30 (こども園遊戯室) 脳ドック (予約制・保セ)	30 金	



★お悔み申し上げます  
別府ミツエさん(94歳)宮園町  
佐々木啓隆さん(40歳)下沼  
近正 陽子さん(72歳)1条北2  
高橋 春美さん(84歳)下沼  
中山千代美さん(90歳)1条北2

## 戸籍の窓

◇幌延町社会福祉協議会へ  
(香典返しの一部)  
別府 昇さん(母)宮園町  
佐々木忠光さん(長男)下沼  
近正 邦敏さん(母)3条南2  
高橋 一彦さん(母)下沼

ご寄付ありがとうございます  
ご愛顧します

4月





## 秘境駅：南幌延駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、開業当初からの無人駅・南幌延駅です。



仮乗降場然とした、板張りホームと、傾いた駅名標が特徴の、南幌延駅

2017/4/30 17:30  
ここ、夜こわーい  
俺が明るくしないと!

2017/5/1 8:55  
朝はちょっと明るいな  
でんしょくおとこ

＜取材記者・鉄道大好き T＞

もしかして！ 夜をここで過ごされたのでしょうか？

こわいよりも、風邪をひかれたのではと、つい、お節介になってしまふ記者です。

それにしても、電車男ならぬ、「でんしょくおとこ」とは、どんな方なのでしょう？

ぜひ、お会いして、インタビューをさせていただきたいと思います。

秘境駅観光も、暖かい時期が待ち遠しいですね。

## 四月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

土温みみな動き出し鳥帰る  
伝承の天空の道鳥帰る  
最果ての廃線知らずや鳥帰る  
友二人昨秋逝けり鳥帰る  
葉隠れにテッペンかけたか鳥帰る  
鳥引くと何もなくなる地平線  
国境の風を嗅ぎ分け鳥帰る

田熊三富佐横富  
中谷浦櫻藤山櫻  
徹千宮堅光貞とも  
男恵子吉一朗雄子

## ほろのべの裏窓

■ゴールデンウィーク頃から暖かい日が続き、家の前でお花や野菜を育てる人を見かけるようになってきました。役場でも6月からクールビズを実施しますので、ご理解をにご協力をお願いします。

■さて、今月号の記事で紹介した「幌延町子ども議会」ですが、子どもたちは、最初は慣れない議場の厳かな雰囲気緊張しているようでした

が、自分の質問が終わるとホッとした表情に変わり、また、答弁を熱心にメモしているその様子が印象に残っています。

■自分が中学生の頃にはこういった体験をする機会が無かったので、幌延町の子もたちには今回を機に、議会や町行政を身近に感じてもらえるといいなあと感じました。

●広報へのご意見、ご要望をお寄せください●  
総務財政課総務グループ  
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811



男 1,231(-2)  
女 1,183(+5)  
計 2,414(+3)  
世帯数 1,271(-1)

(平成29年4月末日現在)  
※( )内は前月比

## 秘境駅の里「ほろのべ」 鉄道フォトコンテスト

スマホ・ケータイコース入選5作品のうち1つは、稚内市在住の辻正意様の作品「雄信内駅 その1」が選ばれました。

### 【スマホ・ケータイコース 入選】



＜雄信内駅 その1：辻 正意様＞

木造駅舎として人気の高い雄信内駅をホーム側から撮影された作品で、木造駅舎と「JR雄信内駅」の大きな看板が目を引きまます。

屋根や壁面はボロボロで、長い年月にわたり人々の暮らしを見守ってきた雄信内駅を感じられる一枚です。

いつまでも残していきたい宗谷本線随一の木造駅舎です。

## 告知端末機「知らせますケン」の 視聴についてのお願い!



告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけではなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせを放送することがあります。

電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。